

(書式 1 - 2)

後見監督人選任の審判申立書

家事審判申立書

平成〇〇年〇〇月〇〇日

〇〇家庭裁判所御中

本 籍 〇〇県〇〇市〇〇町〇〇丁目〇〇番〇〇号

住 所 〇〇県〇〇市〇〇町〇〇丁目〇〇番〇〇号

申立人 〇〇〇〇

昭和〇〇年〇〇月〇〇日生 Asahi Chuo

本 籍 〇〇県〇〇市〇〇町〇〇丁目〇〇番〇〇号

住 所 〇〇県〇〇市〇〇町〇〇丁目〇〇番〇〇号

成年被後見人 〇〇〇〇

昭和〇〇年〇〇月〇〇日生

申立の趣旨

成年被後見人の後見監督人の選任を求める。

申立の実情

- 1 成年被後見人は、平成〇〇年〇〇月〇〇日大阪家庭裁判所において後見開始の審判が確定し後見が開始した。

2 申立人は、成年被後見人の母方の伯父であり、前同日成年被後見人の後見人に選任された。

3 成年被後見人は、不動産・株式・預金等約3億円もの多額の資産を有するので、同人の実姉である下記の者を後見監督人として選任され願いたい。

成年後見監督人候補者の表示

本 籍 ○○県○○市○○町○○丁目○○番○○号

住 所 ○○県○○市○○町○○丁目○○番○○号

氏 名 ○○○○

昭和○○年○○月○○日生

Asahi Chuo

本人との関係 実姉（長女）

職 業 無職（主婦）

添付書類

戸籍謄本（申立人）	1 通
住民票（申立人）	1 通
戸籍謄本（成年被後見人）	1 通
住民票（成年被後見人）	1 通
戸籍謄本（成年後見監督人候補者）	1 通
住民票（成年後見監督人候補者）	1 通
登記事項証明書	1 通

以上

解説

民法第849条の2による成年後見監督人選任の審判申立である。

必要があると認められるときは、家庭裁判所は申立人の申立により、又は職権で成年後見監督人を選任できる。

申立権者は成年被後見人、その親族、成年後見人である（民法第849条の2）。後見人の配偶者、直系血族及び兄弟姉妹は後見監督人となることができない（民法第850条）。

